

「超上流工程における要求分析への科学的アプローチ」研究会

2016年度第1回勉強会のご案内

2016年5月27日

情報システム学会同上研究会発

1. 日時：2016年7月11日（月）午後2時～午後5時

2. 場所：株式会社プライド会議室

■場所

株式会社プライド

東京都千代田五番町12番地1

番町会館3F

TEL：03-3239-5431

FAX：03-3239-5432

■アクセス

<http://www.naska.co.jp/access/>

JR四ツ谷、JR市ヶ谷から共に徒歩5分

3階エレベータ前の株式会社インフォメーション・ディベロプメント社総合受付 左手奥「303会議室」です。

3. 発表

2016年度第1回は、話題の書『システム設計のセオリー：ユーザ要求を正しく実装へつなぐ』（リックテレコム）を出版された赤俊哉様をゲストにお迎えして、実務に沿って原点を再確認する議論を行います。

講師：株式会社明治座 業務管理室 IT戦略室 室長 赤俊哉様

タイトル

「いま問い直す！ ユーザー要求を正しく実装へつなぐシステム設計のセオリー とは何か？」

この本の扉は次のように紹介しています。

「著者はベンダー側とユーザ側の両方の立場から、数多くの開発現場を踏んできました。

本書ではシステム設計の手順を独自に体系化し、工程間のつながり・成果物・作業内容を明示、この骨格の隙間に、現場を這いずり回って集めた泥臭い“実務の技と掟”を精一杯詰め込みました。

特定の開発手法や方法論にとらわれず、実装技術や環境変化にも左右されない「設計の原理原則」を、徹頭徹尾、実践に即して開陳します。」

我々は、このような素朴かつ力強い訴えをどう受け止めるべきだろうか？

役に立つ理論の構築を目指す究極において、著者の訴えと強い絆を感じないわけにはいかない。今回の研究会では、そういった目論見で議論を楽しみたいと思います。

参加費：無料

★研究会の後、有志により懇親会を催します（費用は実費）。

研究会の参加希望の方は以下のメールアドレスにメールをください。

nakanishi-m@nagoya-ku.ac.jp 中西昌武（名古屋経済大学）宛て

以上